

持続性科学・技術・政策(SUSTEP後期)プログラム

専門科目(必修科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
02AT011	Special Exercise of Sustainable Environmental Studies I (A) [English Class] (持続環境学特別演習IA)	2	1.0	1 - 3	春ABC	応談		持続環境学専攻教員	学生は評価専門委員会へ博士論文研究の研究計画書を提出する。研究計画に関する口頭発表を実施し、構想力、表現力ならびに発表力などについて、指導と認定を受ける。	02AT012との選択必修。日本語あるいは英語が可能。
02AT012	Special Exercise of Sustainable Environmental Studies I (B) [English Class] (持続環境学特別演習IB)	2	1.0	1 - 3	秋ABC	応談		持続環境学専攻教員	学生は評価専門委員会へ博士論文研究の研究計画書を提出する。研究計画に関する口頭発表を実施し、構想力、表現力ならびに発表力などについて、指導と認定を受ける。	02AT011との選択必修。日本語あるいは英語が可能。
02AT021	Special Exercise of Sustainable Environmental Studies II (A) [English Class] (持続環境学特別演習IIA)	2	1.0	1 - 3	春ABC	応談		持続環境学専攻教員	学生は評価専門委員会へ博論中間成果の概要を提出する。中間成果に関する口頭発表を実施し、構想力、表現力ならびに発表力などについて指導と認定を受ける。	02AT022との選択必修。日本語あるいは英語が可能。
02AT022	Special Exercise of Sustainable Environmental Studies II (B) [English Class] (持続環境学特別演習IIB)	2	1.0	1 - 3	秋ABC	応談		持続環境学専攻教員	学生は評価専門委員会へ博論中間成果の概要を提出する。中間成果に関する口頭発表を実施し、構想力、表現力ならびに発表力などについて指導と認定を受ける。	02AT021との選択必修。日本語あるいは英語が可能。
02AT031	Special Exercise of Sustainable Environmental Studies III (A) [English Class] (持続環境学特別演習IIIA)	2	1.0	1 - 3	春ABC	応談		持続環境学専攻教員	学生は評価専門委員会に対して博士論文研究成果の概要を提出する。研究成果に関する口頭発表を実施し、研究成果、分析力、構想力、表現力ならびに発表力などについて指導と認定をうける。本授業は、博士論文予備審査の博士論文発表会と兼ねることができる。	02AT032との選択必修。日本語あるいは英語が可能。
02AT032	Special Exercise of Sustainable Environmental Studies III (B) [English Class] (持続環境学特別演習IIIB)	2	1.0	1 - 3	秋ABC	応談		持続環境学専攻教員	学生は評価専門委員会に対して博士論文研究成果の概要を提出する。研究成果に関する口頭発表を実施し、研究成果、分析力、構想力、表現力ならびに発表力などについて指導と認定をうける。本授業は、博士論文予備審査の博士論文発表会と兼ねることができる。	02AT031との選択必修。日本語あるいは英語が可能。

専門科目(選択必修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
02AT041	Forum on Sustainable Environmental Studies I [English Class] (持続環境学フォーラムI)	2	2.0	1 - 3	秋AB	集中		持続環境学専攻教員	本フォーラムは、持続循環環境学を枠組みとして、学生の個別研究の学際的な広がりや説明力を育成し、持続可能な物質とエネルギーの循環型社会システムに関する科学技術とその政策的実践力を高度化します。	Orientation will be conducted at the beginning of October, and the detailed schedule will be notified via manaba. Joint class with OBNP001. 英語で授業。対面、オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型)
02AT042	Forum on Sustainable Environmental Studies II [English Class] (持続環境学フォーラムII)	2	2.0	1 - 3	秋AB	集中		持続環境学専攻教員	環境問題の現場で集中授業を行う。種々のステークホルダーとのワークショップ等を通じて、幅広い視野・考察力・倫理観を涵養する。ワークショップの企画・運営を担うことにより、実践的なマネジメント力と問題解決能力等を身につける。	A guidance meeting will be held in early October. Attendance to it is mandatory without exception. Joint class with OBNP002. See OBNP002. 英語で授業。対面、オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型)
02AT051	Internship in Environmental Studies II [English class] (環境学実践実習II)	3	2.0	1 - 3	通年	応談		持続環境学専攻教員	環境学に関連したインターンシップ、ボランティア、社会体験活動などの活動を60時間以上行う。履修に際し、事前に計画書を作成し、指導教員が確認をする。その後、カリキュラム委員会に提出し承認を受け、活動を行う。実施後は報告書カリキュラム委員会に提出する。	日本語あるいは英語が可能。

02AT061	Internship in Environmental Studies III [English Class] (環境学実践実習III)	3	4.0	1 - 3	通年	応談		学際的な実務能力を臨地教育によって得るため、現場において120時間以上の実習を行う。履修に際し、事前に計画書を作成し、指導教員が確認をする。その後、カリキュラム委員会に提出し承認を受け、活動を行う。実施後は報告書を提出し、実習報告会で成果発表を行う。	日本語あるいは英語が可能。
02AT081	Intership in Environmental Studies I [English Class] (環境学実践実習I)	2	1.0	1 - 3	通年	応談	持続環境学専攻教員	環境学に関連したインターンシップ、ボランティア、社会体験活動などの活動を30時間以上行う。履修に際し、事前に計画書を作成し、指導教員が確認をする。その後、カリキュラム委員会に提出し承認を受け活動を行う。実施後は報告書をカリキュラム委員会に提出する。	日本語あるいは英語が可能。